

第160回理事会議事録

日 時 令和6年2月21日（水）13:30～15:50
場 所 当法人会議室（議長：倉重 一男 会長、司会進行：藤 甲子郎 副会長）
理 事 数 15人（出席理事数14人）
監 事 数 2人（出席監事数 2人）
出 席 者 倉重 一男、渡辺 敏也、藤 甲子郎、末吉 桓寧、野形 修一、吉次 正利
森重 利之、川原 淳、武井 靖行、山川 博文、江里口 寛、待鳥 俊郎、西村 象吾
金子 誠 各理事 荒津 恵次、永石 昇将 両監事
事務局）富崎 正樹

I. 審議事項

1. 令和6年度事業計画及び収支予算書の件（野形）

- 各委員会から提出された事業計画を取り纏めた内容にて、令和6年度事業計画と致したい。主な要点としては、総務委員会において「創立50周年イヤー活動を主管し、その活動の推進」の文言を削除し、「NEXT50活動を統制し、その活動の推進」の文言を付け加えることとした。また、教育研修委員会において、「警備部会を主管し、その活動の推進」を「警備部会を主管し、その活動の検討」に変更することとした。なお、令和6年度においても借入れの予定および設備投資の予定はない。
- 収支予算書は、前回の叩き台では約351万円の赤字予算であった。その後、正会員1社賛助会員1社が今期退会することになったので、次年度の受取会費を276千円減額した。また、（一社）九州建築物環境センター負担金を見直し、311千円減少となった。よって令和6年度の収支予算は約347万円の赤字予算となるが、都市ビル環境の日が30周年の節目にあたるためイベント費として例年より170万円増額しており、ビルクリーニング技能競技大会の開催費として80万円を計上しており、赤字予算はやむを得ないものと思料する。

以上を以って、今回提示の令和6年度事業計画書および収支予算書を県へ提出致したい。 承認。

2. 医療関連サービスマーク（院内清掃業務）認定に係る実地調査指導員の推薦について（川原）

現在、実地調査指導員をいただいている8名の内、2名は今期の任期をもって辞めらる。それ以外の藤甲子郎氏（㈱西日本ビル代行）、後藤元生氏（㈱九州総管理）、田中廉氏（西日本管財㈱）、筒井俊之氏（㈱フジクリーン）、立川雄一氏（㈱西日本サニタリーセンター）、待鳥俊郎氏（九州ビルサービス㈱）の6名と、新たに川原淳氏（㈱川原グループ）、武井靖行氏（福岡興業㈱）、山川博文氏（クリエ㈱）の3名を加えた9名を当協会から推薦致したい。 承認。

3. 2024～2025年度ビルクリーニング技能検定委員のご推薦について（川原）

現在、検定委員をいただいている筒井俊之氏（㈱フジクリーン）、平井晋也氏（東福互光㈱）、出口秀成氏（㈱三信ビル管理）、野田耕司氏（㈱東洋美装エスジー）、田中廉氏（西日本管財㈱）、中村忍氏（テルウェル西日本㈱九州支店）の6名と、新たに出口周氏（八幡ビル管理㈱）の1名を加えた7名を当協会から推薦致したい。 承認。

4. 人手不足に関するアンケート調査実施について（西村）

第7回目となる人手不足に関するアンケート調査を今年度も実施することとした。昨年度と同じ内容でコロナが落ち着いてきたが、今年までコロナに関する質問を入れることにした。また、今回から紙での回答とWEBでの回答を併用することにした。この内容で問題なければ

ば実施致したい。

承認。

5. 就業規則の改定について（野形）

第2章採用の第5条に職員採用時の提出書類として身元保証書を明記していたが、世間一般的に身元保証契約自体が形骸化しており、提出する必要性がないものと判断した。また、第1項（2）に記載している住民票記載事項の証明書を第1項（8）に付け加えることに致したい。

承認。

6. 令和6年度水道法第34条関係研修会の講師依頼について（富崎）

令和6年6月13日（木）に鹿児島市で（一社）全国給水衛生検査協会西日本支部の総会・研修会が開催される。研修会において、ビルメンテナンス業界から技術講演の講師をして欲しいと依頼があり、日頃、貯水槽業務に携わっている山川博文氏を派遣することと致したい。

承認。

7. 佐々木洋信氏（全協副会長）藍綬褒章受章記念祝賀会の出席の件（富崎）

開催日は3月15日（金）で倉重会長宛に案内が届いた。出席者から意見を伺った結果、倉重会長は全国協会の特別役職ではないので、倉重会長の出席は見送り祝意を表して祝電を送ることとした。

承認。

II. 報告事項

1. 正会員退会の件（野形）

三幸株式会社 九州支店〔令和6年3月31日付にて退会〕

2. 賛助会員退会の件（野形）

株式会社室内高所〔令和6年1月31日付にて退会〕

3. 「安全性と作業効率向上の為のコードレス機材の勉強会」開催報告（西村）

開催日 令和6年2月19日（月）13：00～16：40

会場 福岡県自治会館 201・202会議室

受講人数 27社52名

内 容 ①「巡回作業を効率化させるDX化の実現」について
②「コードレスマシンの作業効率を上げる、次世代メンテナンス手法」について
③「長寿命・高速充電の大容量新型Li-ionバッテリー」について
④「深刻な人手不足に対応する！Li-ion コードレスマシンのご提案」について
⑤「清掃ロボットを活用したスマートビルメンテナンス」について

4. 2023年度第6回(一社)九州建築物環境センター理事会報告(藤)

開催日時 令和6年2月16日(金) 10:30～

開催場所 ホフィスネット会議室 博多駅前店

議 題 <審議事項>

1. 新理事について
2. 全国協会との2023年度事務委託契約について
3. 2024年度事業計画並びに予算編成について
4. 第59回定時総会予算並びに代議員数について
5. 第59回定時総会の会場並びに宿泊費について

<報告事項>

中間監査報告

<その他>

今後の会議開催日程

5. 2023年度第5回九州地区本部会議報告(倉重)

開催日時 令和6年2月16日(金) 13:00～15:00

開催場所 ホフィスネット会議室 博多駅前店

議 題 <協議事項>

1. 2024年度九州地区本部会議開催計画案の件
2. 2024年度独自事業の確認
3. 2023年度サービスマーク書類説明会の開催の件
4. 業界課題(入札問題等)に関する協議

<報告事項>

1. 九州地区本部事務契約及び今後の運営の件
2. 地区本部長会議報告
3. 各協会活動状況報告

6. 福岡県ビルメンテナンス政治連盟三役会報告(富崎)

令和6年2月13日(火)に政連の三役会が開催されており、会議の内容は資料に記載されているとおりである。主な議題としては①令和6年総会および賀詞交歓会総括 ②令和6年活動予定についてなどであった。

7. 今後の会議スケジュールについて(倉重)

現時点での福岡県協会の予定はスケジュールどおりであり、3月は休会とし4月の理事会は25日(木)13時30分からとする。なお、全協・九州地区本部のスケジュールで地区本部長会議が8月と11月20日(水)に開催される。また、九州地区本部会議が10月の18日(金)or 25日(金)となっていたが、18日(金)に決定した。今後、QECの委員会と理事会を6月、8月、10月、12月に開催予定。

Ⅲ. 協議事項

1. 高病原性鳥インフルエンザへの対応協力(協定締結)について(金子)

福岡県畜産課から要請の鶏舎内現場作業に支援参加することは困難であると結論に至った。その理由としては、①専門性の欠落 ②必要動員力不能である。専門性の欠落は会員企業の防疫事業の施工能力はPCO事業者へ下請け依存しているのが実態であり、適確作業を担える直轄の専門性を有していない。また、必要動員力不能は直営の適確作業従事者を擁していないので、緊急の要請に対し必要要因数を組織派遣する能力がない。

条件の精査として、PCO協会へのヒアリングや獣医師のアドバイスも参考とし、協会が対応協力するにはハードルが高すぎるものと思料する。よって、協定締結することは見送ることと致したい。

承認。

次回理事会は、3月休会とし4月25日(木)13時30分から当法人会議室にて開催予定。

以上で第160回理事会を終了したので、上記の議事の内容を明確にするため、本議事録を作成し、会長及び監事は以下に記名捺印をする。

令和6年2月21日

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

会 長 倉 重 一 男

監 事 荒 津 恵 次

監 事 永 石 昇 将